

集落の祭祀の場である土帝君や慰霊の塔が在する児童公園を中心に、オープンガーデン等の既存のイベントと連携した植栽イベントを行い、集落内外のつながりを築いて和を広げ、**癒しや学びを得られる拠点**とします。

また、字公民館施設の機能や地元住民の持つ知の活用により、**香り植物を通じた社会教育や環境教育、文化振興・交流を継続的に**行える場とします。

加えて、植栽プレートにQRコードを付し、学びの入り口となる環境もつくりま

す。
・1564世帯3,788人の人口を擁する市内最大の自治会（令和元年7月末現在）で、この10年で共同住宅を中心に約800名の人口増加。**みんなの庭として機能**させる。



南城市観光協会「南城市恵みのオープンガーデン」ホームページより



南城市は那覇市を東に15kmほどの位置にあり、平成18年に四町村が合併してできた、のどかな田園都市。商工会・行政・市民が協働のもと観光協会が主催して、**年2回オープンガーデンを開催**するなど、みどりのまちづくりが盛んです。津波古区が所在する旧佐敷町域は**全町植物園化構想**を掲げていた歴史もあり、特に緑化に熱心な地域で、今回の植栽場所近くの民家も数件オープンガーデンに参加しています。

今回植栽場所に選定した津波古児童公園は、屏風と比喻される丘陵地帯と住宅街との境目の、海を見下ろせる位置にあります。隣地には歯科と眼科クリニック、道向かいには海外からも稽古に訪れる空手道場があります。

また、200m圏内に公民館、保育園、有料老人ホーム、400m先に小学校も所在し、通学路となっています。さらに、目の前の県道は、西日本屈指の規模である尚巴志ハーフマラソンのコースとなっています。

公園内には土地の神・農業の神を祭った土帝君や大戦の慰霊碑が所在し、豊年祭において伝統芸能が披露された広場もあり、**集落の腰当森(※1)**ともなっており、みどり香る場づくりを通じて、集落内外の住民がよりそいつながる場としたいと考えています。

※1腰当（クサティ）森：クサティとは、信頼し、寄り添い身をまかすという意。家や村は寒い北風を防ぐ丘や山をクサティ（腰当）にして南面する立地が良いとされ、その丘や山をクサティ森という。また、沖縄古来の信仰上の観点から集落内の御嶽をクサティ森とする集落もあった。「風景結々～沖縄らしい風景づくりポータルサイト～」より



白黒写真は沖縄県立公文書館、カラー写真は南城市のホームページより

〈企画の狙いとアピールポイント〉

①地域住民や観光客みんなの庭としてのみどり香る場に

- ・共同住宅を中心に人口が増加し続けており、**庭をもたない人でも憩える場所として機能**させる。
- ・南城市型エコミュージアムのサテライトとなっており、琉球国時代からの文化財が多く所在。2018年に区民らの手によって観光コースも作成された。

区内外・世代などの属性問わず、訪れる人が香りを始めとした五感を通して自然とつながる場を創出する。

②様々な機能を持つ字公民館などの地域資源を活用

③多彩・多様なみどりかおる場×○○を展開

- ・字公民館施設（植栽場所近接し、住民交流、社会教育や文化保存・発信機能を持つ）との連携。ヨガサークルや4つの伝統芸能保存会の稽古場所ともなっている。健康講演会などの各種講座やウォーキングやマラソン大会も開催。公民館とみどり香る場という2つの公共空間を相互に活用した活動を行う。

例）みどり香る場を基点・経由地として、健康づくりイベントを開催。

- ・**地域の俳人の遺した歳時記**（花の香る時期や植物にまつわる俳句や琉歌を収録。）など**地域の文化資源の活用・連携**

例）句会やスケッチ、SNSでの拡散も期待してフォトコンテストなどを行う。

＜事業の内容としくみ＞

植栽×イベント

Ⅰ 防災訓練時に植栽（住民向け）

- ・過去に防災訓練時に同地で植栽活動を行ったことがあり、イベントと連動させることで、幅広い参加を募る。

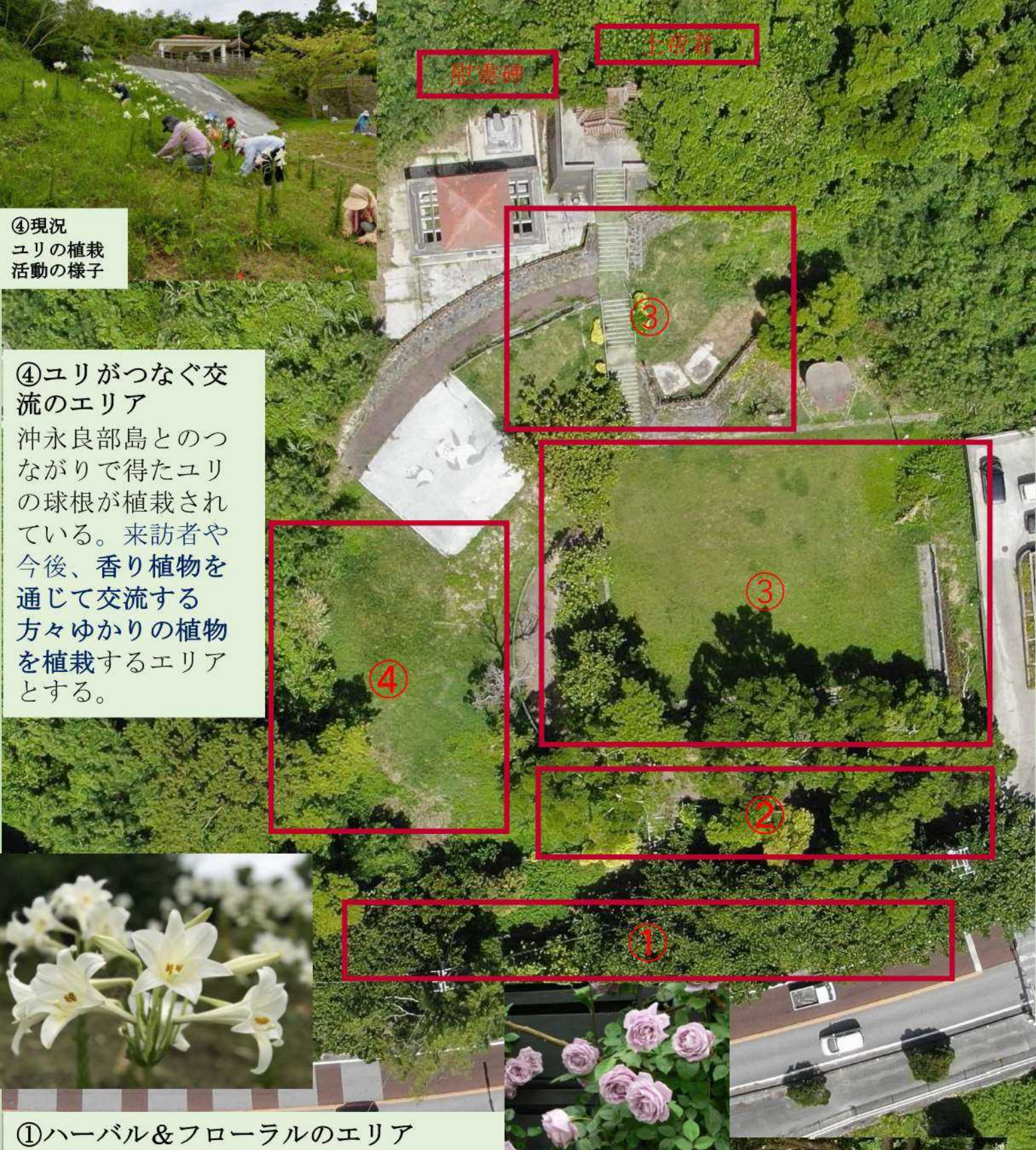
Ⅱ 「南城市憩いのオープンガーデン」期間中に植栽企画を行う。

植栽場所の近隣にも数件オープンガーデンに参加している民家があることから、区外からの参加も多く見込まれる。

- ・「つはこ花咲かす会」と自治会を中心にイベントと掛け合わせながら、多くの地域住民を巻き込んだ維持管理を行う。
- ・植栽プレートにQRコードを付すことにより、芳香時期や植物にまつわるエピソード、植栽場所を活用したイベント情報に気軽にアクセスできる仕組みを構築する。すでに開設されている区のSNSアカウントとホームページも活用する。

1960年代の土帝君前広場と現在の土帝君広場での伝統芸能の演舞の様子

津波古の俳人	素心花や邑ごとに	建つ慰霊の碑	海鳴りの花月橋は	ぎにニンカ雨のつ
島俳句歳時記より	一沖縄・奄美南	瀬底月城著		



④現況
ユリの植栽
活動の様子

④ユリがつなが交流のエリア

沖永良部島とのつながりで得たユリの球根が植栽されている。来訪者や今後、**香り植物を通じて交流する方々ゆかりの植物を植栽するエリア**とする。



①ハーバル&フローラルのエリア

県道歩道沿い公園東側入り口。歩道そばに数段の花壇がある。

・つはこ花咲かす会により、小学校までの約400Mに渡りカンナが既に植栽されているエリア。

〈新規植栽内容〉

・ローズマリー、マジョラムスイート、レモングラスなどのハーブ

・バラ、アマリリス（芳香のある種）、カモミールなどの花々



①現況
カンナの
植栽活動



③現況
土帝君より馬天港
を臨む

③自然とつながってきた沖縄のくらしを知るエリア

・沖縄の伝統的な屋敷林で親しまれる植栽をモデルとする。
・また、土帝君への階段を登っていくにしたがい、**山野への招待口**として、極相林を形成する樹木を配する。旧町花として親しまれ、地域の先輩方がおやつ代わりにしていたというテンニンカなど、**山野と人とのつながりを思い出させ、他世代でストーリーを共有できるエリア**とする。

〈新規植栽内容〉

テンニンカ（旧佐敷町の花；花・果実に香り）、クチナシ（南城市の花）、クロツグなどの香り植物を中心に。加えてブッソウゲを植栽し、極力、芳香のある種を選定する。

その他

各エリアの香りや配置のバランスをみながら、フイリソシンカやシャリンバイ、ヤコウボクを植栽する。



②現況

完成イメージ



ヤコウボク



クチナシ



テンニンカ



クロツグ

写真出典
・沖縄県環境部環境再生課
ホームページ「おきなわ 緑と花のひろば」
ハイビスカス
クチナシ
ヤコウボク
佐敷町町政要覧（2001年）
テンニンカ
・一般社団法人 日本植木協会
バラ

②琉球シトラスの香るエリア

・公園北側入り口から広場までつながるスロープ道。

坂道沿い斜面にシークワサー、ゲッキツ、オートーなど南島のかんきつ類（方言で九年母；クニブ）を配置する。**爽やかな香りに誘われるみどり香る場への入り口。**

私たちの佐敷津波古に所在する馬天港は琉球統一前に貿易港として栄えた。かんきつ類は現在では沖縄島北部で栽培が盛んだが、一説にはまずこの佐敷に中国福州より伝わったとのこと。古くは佐敷クニブとも称されたい。

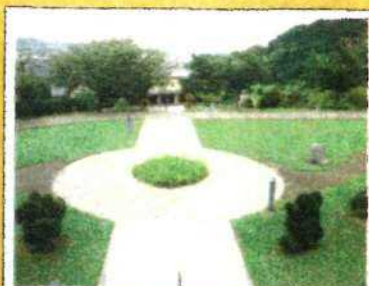
その他、サルカケミカン、アワダンを植栽。

第14回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト 香りあふれる五岳の里「緑香」

申請団体 善通寺市

共同企画団体 善通寺こどもエコクラブ 善通寺庭園同好会

企画の概要 人や小さな生きものたちが集まりたくなるような香りの公園づくり。香りの植物があることで人々の心は落ち着き、チョウやミツバチにとっても幸せな暮らしが広がる。花の香りを積極的に活用して、多様な香り植物による緑化を計画。景観的に優れる花や緑によって空間を彩る「緑花」さらに修景素材としての花の香りを人の感覚環境に訴える「緑香り」を提案したい。



企画の狙いやアピールポイント

応募の経緯

「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園は花とみどりのまちづくりの拠点施設でもあり、多くの昆虫が訪れる緑地。風に運ばれる香りの通り道となっており、新たな魅力の創出となる。

環境性

- ① ウェルカムゾーン [A] は季節の香り樹木でおもてなし、香る公園のイメージをつくる。
- ② 展望台 [B] 樹林と香木がつながるゾーンで高低差があり、景観の美しさとともに香りが効果的なエリアとなる。アサギマダラ生息地。香りを主とする花の名所づくり。
- ③ わらべの谷 [C] 自然豊かで、トンボや蝶、カエルなどが多く生息している保全地区。昆虫の誘致、自然探勝の楽しみの付加。ヤギが飼育され、子どもたちに人気のゾーン。

接 続 性

- ① 公園で発生する腐葉土でのマルチによる灌水の頻度を少なくする。
- ② 公園の管理実績のある職員（樹木医）とボランティア団体が定期的な管理。
- ③ 香り植栽による「人と植物」のコミュニケーションをはかる。（香り植物紹介）

独 創 性

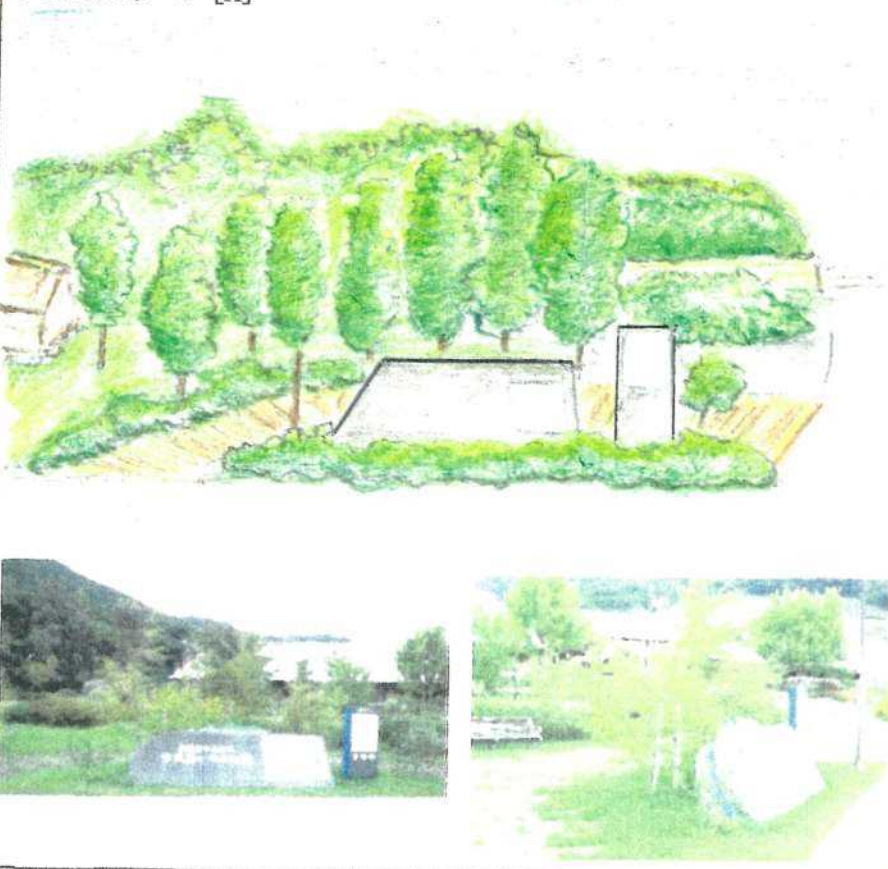
- ① 香木をコミュニティ形成、ボランティアと子どもとの学びの場として提供する。（香育）
- ② 「加筆修景」香りの拡散性、四季演出、香木授業の実習場としての活用。

公 共 性

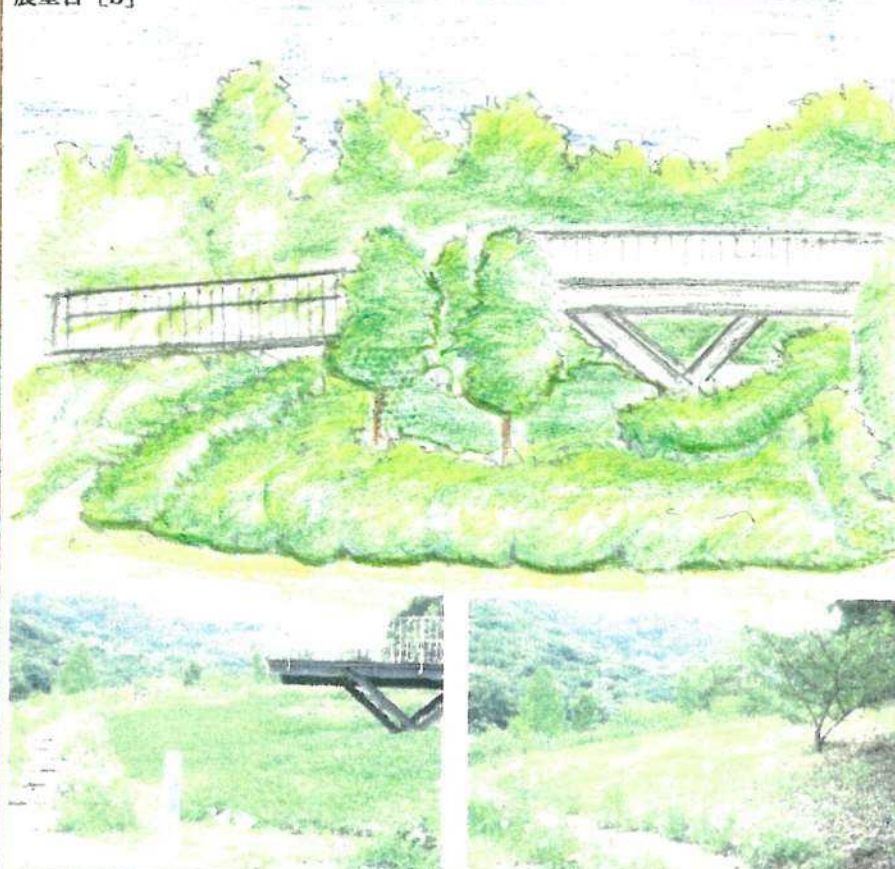
「善通寺市」は、古くから栄えた古墳遺跡も多くあり、また真言宗開祖「空海」を初めとして多くの高僧が育った地域でもある。善通寺の御神体である五岳山を借景とするのが、「善通寺五岳の里」市民集いの丘公園である。善通寺花とみどりの拠点として9年前に開園した。多くの県内利用者を迎え、憩いの場所として利用されている。市民ボランティア「花呼（はなこ）さん」環境教育の団体「善通寺こどもエコクラブ」など市民団体の活躍の場でもある。公園講座として「自然学習園芸、剪定技術、環境教育、まちづくり、ESD、SDGs」など市民学習も親しまれている。



ウェルカムゾーン [A]



展望台 [B]



わらべの谷 [C]



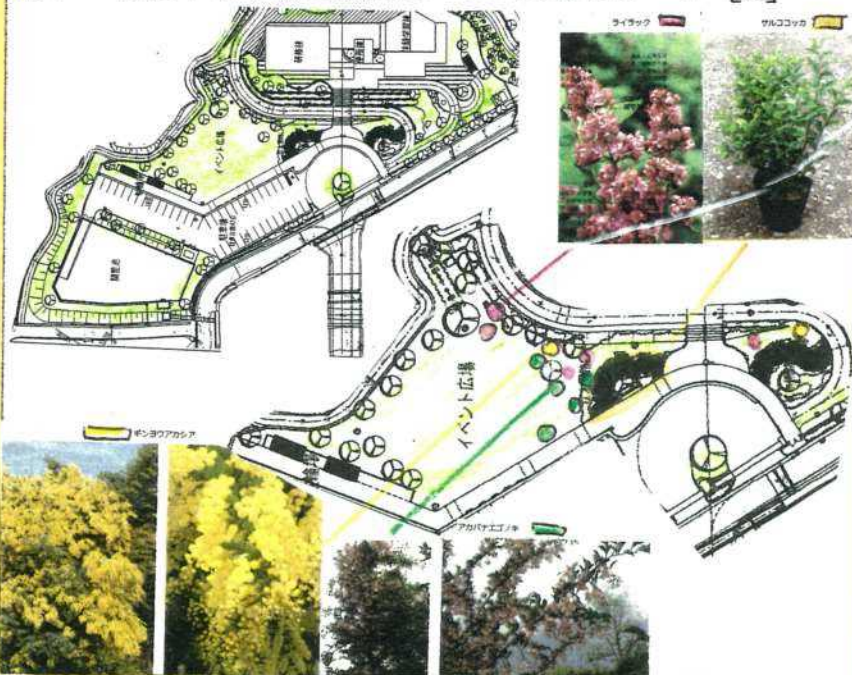
第14回「みどり香るまちづくり」企画コンテスト 香りあふれる五岳の里「緑香」

申請団体 善通寺市役所産業振興部農林課

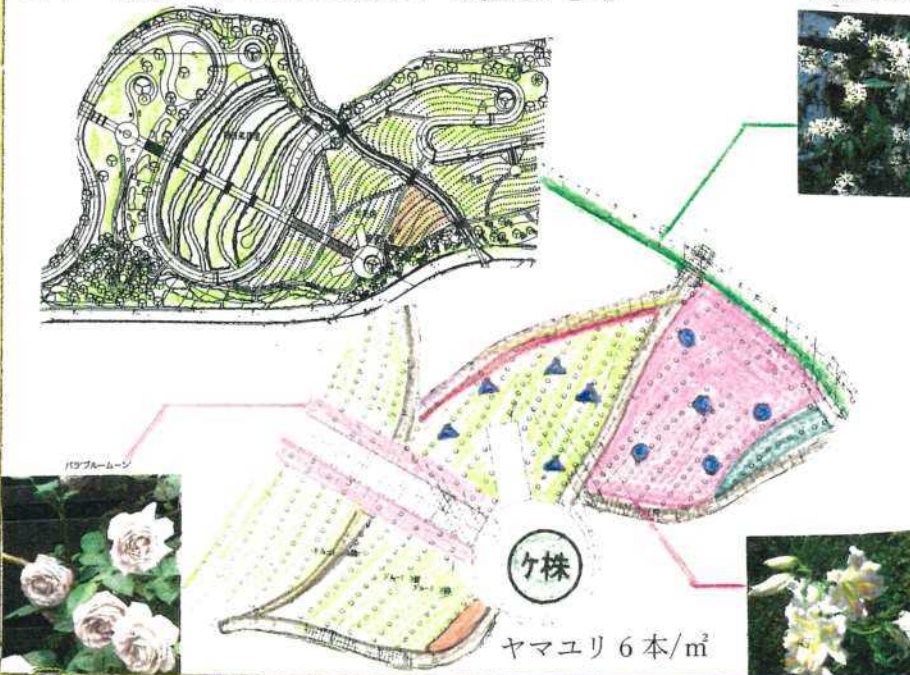
共同企画団体 善通寺こどもエコクラブ 善通寺庭園同好会



樹木・宿根草等草花の配置図 ウェルカムゾーン [A]



樹木・宿根草等草花の配置図 展望台 [B]



樹木・宿根草等草花の配置図 わらべの谷 [C]



写真提供「一般社団法人日本植木協会」出典

香りの季節

樹種名	数量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
A 花・香り アカバナエゴノキ	5												
A 花・香り ライラック	5												
A 花・香り ギンヨウアカシア	2												
A 花・香り サルココッカ	20												
B 花・香り エクスバリーアザレア	20												
B 花・香り オオヤマレンゲ	5												
B 花・香り ウケザキオオヤマレンゲ	5												
B 花・香り エゾムラサキツツジ	20												
B 花・香り パラ (ブルームーン)	50												
B 花・香り クレマチス (アーمانディー)	40												
B 葉・茎 香り クロモジ	20												
C 花・香り ミツマタ	20												
B 花・香り ヤマユリ	300												
C 花・香り ニオイスミレ	200												





ハナモモは毎年、美しい花を咲かせます。
(植栽後3年目のハナモモ。2019年4月撮影)

四季を通し五感で楽しめるハナモモの街

＝地域の人も、障がいを持った人も誰もが幸せの風を感じられる＝



高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会

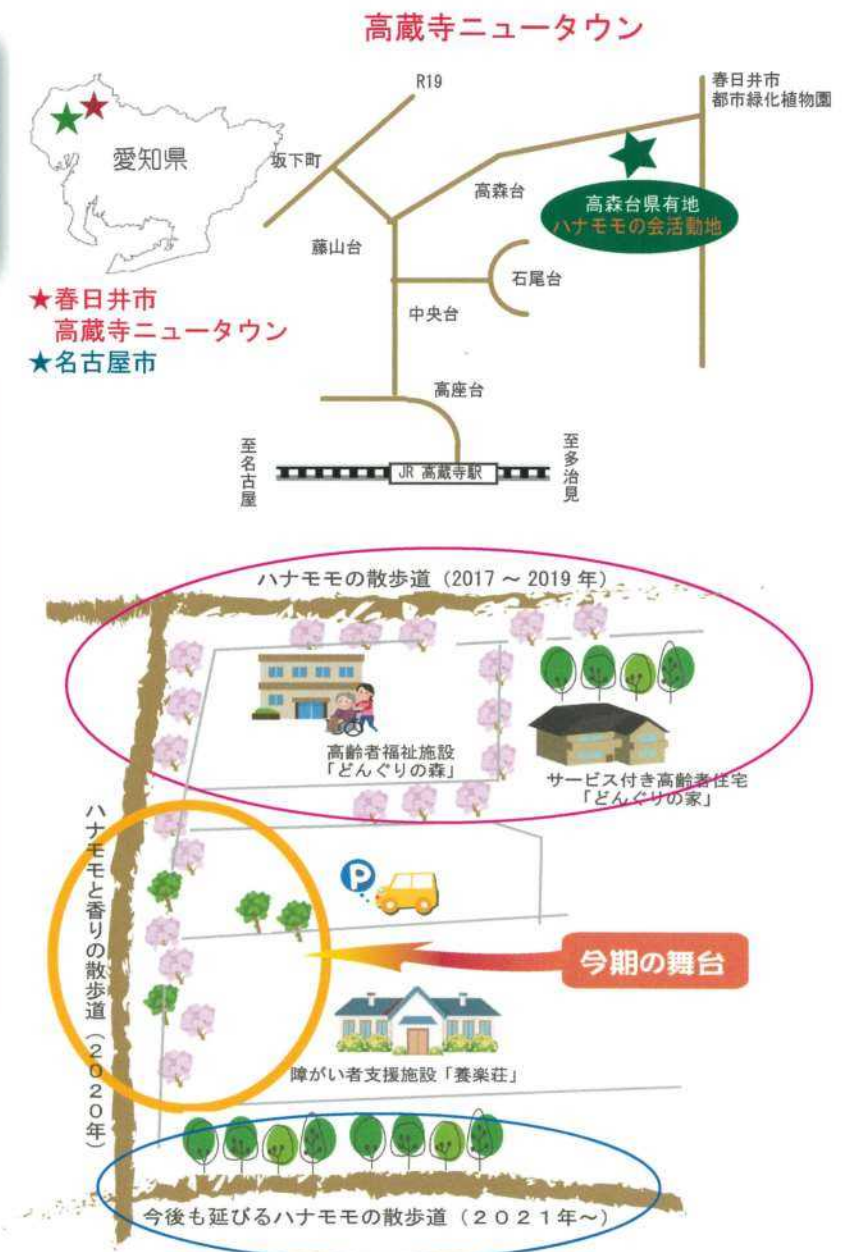
当団体は自分たちが暮らす街をハナモモが咲き誇る桃源郷にしようと植樹活動を行っています。活動のスタートとして、街に新たに誕生した社会福祉法人施設群を縁取る歩道沿いの緑地部で植樹活動を始めています。来春の植樹場所は知的障がい者施設の斜面地。ここにハナモモと共に芳香を放つ樹木や果樹やハーブを植えて年間を通じて誰もが楽しむことができる場所にしていきます。また、併せて希望者にハナモモの苗木を配布し、個人邸にも植えていただき街中への面的広がりをしていきます。

動機

当団体は自分たちが暮らす街をハナモモが咲き誇る桃源郷にしようと街に暮らす有志が集まり団体を設立しました。きっかけは、街の中に長期間未利用地となっていた県有地が福祉施設の拠点として開発されることになり、私たちもその中でお役に立てばと思い、植樹活動の場としてお願いしたところ、快くご協力いただけることとなりました。活動を開始してからこの3年間で、社会福祉法人の施設群の道路沿いの斜面を中心に約250本を植えました。活動開始から3年間経ちますが、活動に対する認知度も向上し、お手伝いいただける住民も増え、行政の協力も得ることができ、また、企業様との連携も深まりつつあります。今後は、スタートした福祉施設群の桃源郷化のみならず、目標であった自分達が暮らす街、高森台全体の桃源郷化に向けて活動を推進していきたいと考えています。

目的

ハナモモのみならず、実のなる木やハーブも植えることで、四季折々の花、香りが楽しめるようにします。実、ハーブは「収穫する楽しみ」も得られますし、それらを活用したワークショップを開催すれば「集う楽しみ」にも繋げることができます。今期はハナモモと香りの散歩道の植樹を行います。これまでのハナモモの散歩道と繋がることにより福祉施設で暮らす人たちのみならず、近隣で暮らす多くの方々に楽しんでいただけるよう進めてまいります。なお、この他にハナモモの街の実現に向けて面的広がりを構築していくため、桃源郷プロジェクトに賛同する方々にハナモモの苗を配布し、街の景色に彩りを添える活動も実施します。少子高齢化が課題となっている高蔵寺ニュータウンですが、本活動を通して、子育て世代の方にもご参加いただけるよう、微力ですが努めてまいります。



ハナモモ育樹祭 (2017年より開始)



育樹祭の日、障がい者施設の方が開いた喫茶室で記念撮影。



市長さん・行政マン・地元企業の方に囲まれ緊張気味のスタッフたち。

活動の軌跡

ヒマワリ里親大作戦 2016年より開始

ハナモモの開花期が過ぎたら、「ヒマワリ里親大作戦」の準備開始。地域のみなさんにタネを配り、定植可能になるまで家庭で育てていただく作戦。



7月下旬、見ごろを迎えると通りがかりの人もカメラを向けてパチリ！散歩道での「地域の庭」です。

NO	名前	本数	NO	名前	本数
春から初夏を愛でるゾーン			収穫を楽しむゾーン		
A-1	ハナモモ	30本	C-1	ハナモモ	10本
2	アジサイ	10本	2	温州ミカン	2本
3	ニオイパンマツリ	10本	3	ハナユズ	2本
4	ほふく性ローズマリー	15本	4	クリーピングタイム	30株
秋の香りを楽しむゾーン			5	ローズゼラニウム	5本
B-1	ハナモモ	15本	6	レモンバーム	5株
2	羽衣ジャスミン	5株	7	ラベンダー	5本
3	アメジストセージ	30株	8	セージ	5株
4	キンモクセイ	2本	9	ナワシログミ	2本
			D	頒布用ハナモモ	100本
			合計15種類		283本

高蔵寺ニュータウン・ハナモモ桃源郷の会

植栽計画平面図

知的障がい者施設
養楽荘

高森台5-6-4

高森台5-6-5

坂道

16.30

42.40

46.00

12.70

19.50

27.00

15.30

11.20

46.50

64.70

春から初夏を愛でるゾーン
Aゾーン

収穫を楽しむゾーン
Cゾーン

秋の香りを楽しむゾーン
Bゾーン

ナワシログミ

ブルーベリー

ハナユズ

クリーピングタイム

温州ミカン

ローズゼラニウム

レモンバーム

ラベンダー
コモンセージ

ハナモモ

ツツジ（既存）

キンモクセイ

アジサイ

ほふく性ローズマリー

ニオイパンマツリ

キンモクセイ

羽衣ジャスミン

アメジストセージ

舞台
知的障がい者施設：養楽荘敷地
外周道路に面する斜面

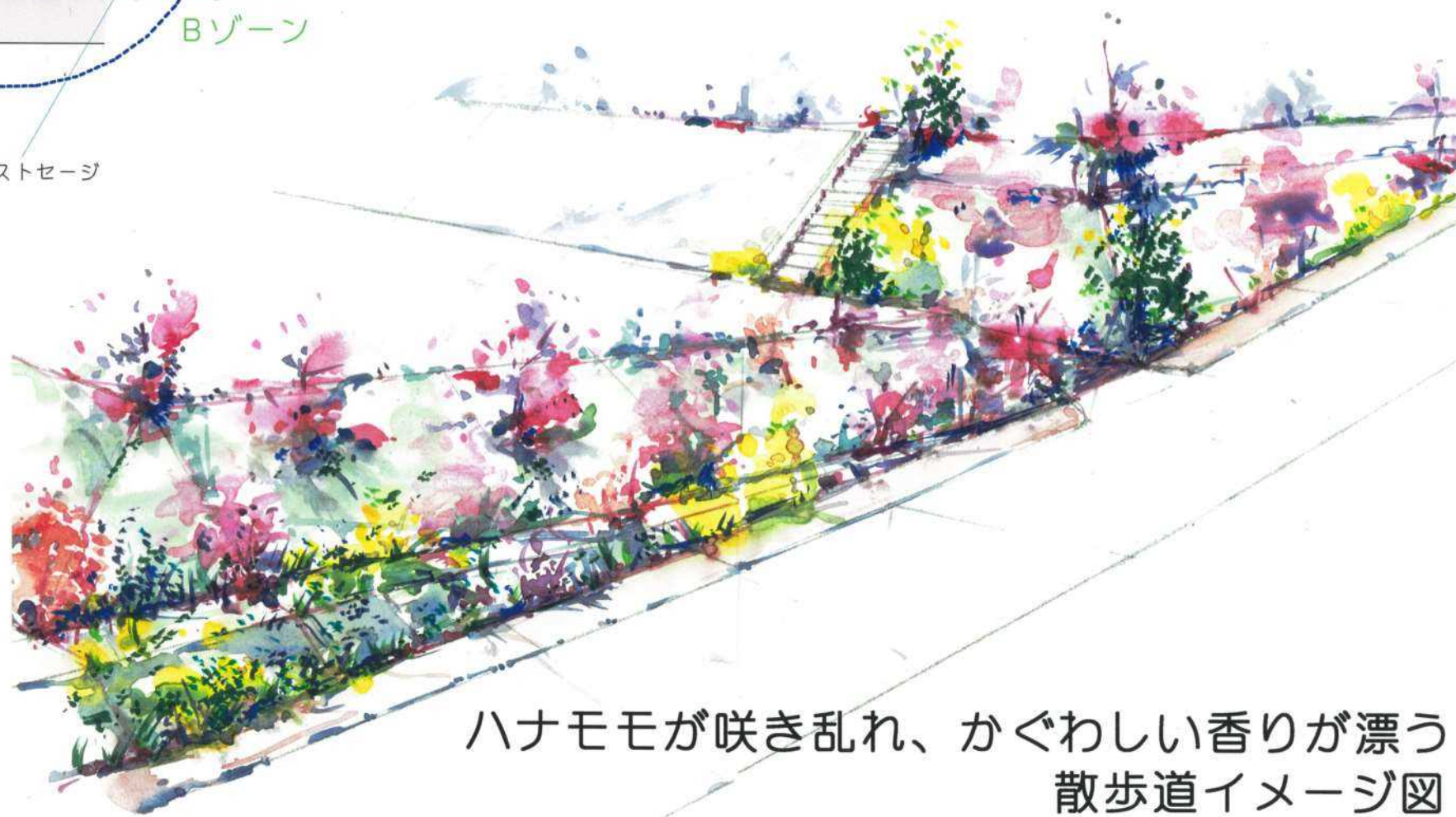


高森台5-6-4



高森台5-6-5

現況写真：2019-08-26



ハナモモが咲き乱れ、かぐわしい香りが漂う
散歩道イメージ図



発想の原点：長野県阿智村
花桃の里

香りが作るココロの健康 ～「癒し」「学び」そして「笑顔」～

企画団体 **新潟農業・バイオ専門学校**
共同企画団体 **奥只見レクリエーション都市公園 指定管理者 むつみグループ**



計画地の概要 奥只見レクリエーション都市公園 八色の森公園

奥只見レクリエーション都市公園は、新潟県魚沼市・南魚沼市の6公園からなる県立公園で、八色の森公園はその一つです。

この公園は、8つの色のゾーンにわかれており、ワイナリーや美術館などが併設されています。周辺には**こども園**や**学校などの教育施設**。また、**授産施設、ケアハウスなどの福祉施設**が多くあります。そのため幅広い年代の方々に利用されています。学びの場として豊かな自然の中でレクリエーションやイベントを楽しむこともできます。

計画地は水辺が近く、日当たりの良い開放的な場所です。

企画概要

公園を利用する人々。小さな子供から大人までどんな方の心も植物の香りで元気にしたい。人の心を元気に、健康にする要素はなにか？私たち新潟農業・バイオ専門学校 園芸デザイン科が県立公園の協力のもと、香りをテーマにしたガーデンを企画しました。テーマに沿って4つのゾーンで展開します。「わくわくエリア」「思い出エリア」「美と健康エリア」そして「はらぺこエリア」です。今回の企画では、「わくわくエリア」と「思い出エリア」の2つのエリアを計画しました。

八色の森公園の全体のテーマとして医療、福祉、農業との連携というテーマがあります。訪れるすべての人が、香りの植物を通して「癒し」を感じ、植物のことを「学び」そして思わず「笑顔」になれるガーデンを目指します。

コンセプト1 「癒し」～訪れるすべての人に香りを～

公園来訪者、周辺の福祉施設の利用者、学生など様々な人が訪れるガーデンです。四季折々の香りや花を楽しめる植物で構成しています。園路幅、段差など車いす利用の方でも植物の香りを楽しんでいただけるよう配慮した計画としました。越後三山や緑豊かな景観とともに「癒し」を感じていただけるガーデンを目指します。

コンセプト2 「学び」

～触れて学ぶ～

香る方法は嗅覚だけでなく、触れて香るものや味覚で感じるものもあります。当ガーデンでは、自由に植物とふれあいその経験を通して、関心を高めて頂きたいです。そのひとつとして、植物の情報表示板を設置し、より多くの人に香り植物の情報を活用していただきたいと思います。また、既存の「八色ツツジ」はレンゲツツジの一種で、魚沼地域で昔から愛されている美しい花木です。しかし現在その姿は衰退傾向にあります。「八色ツツジ」をより多くの方に周知することもこのガーデンの役割と考えています。

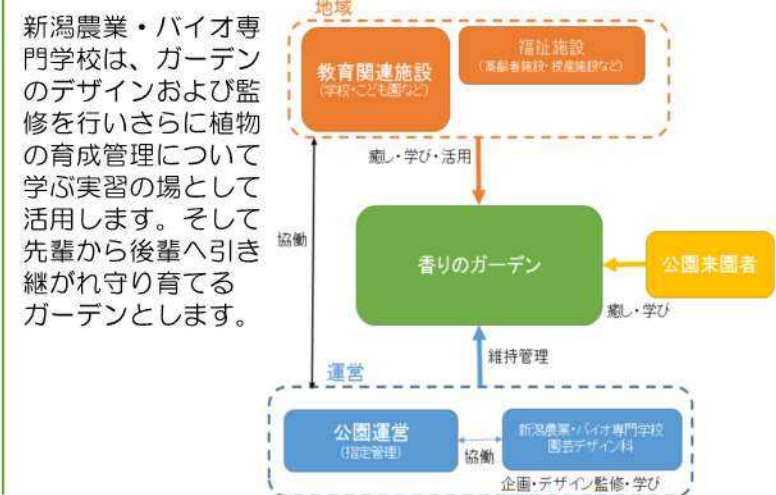


八色ツツジ【落葉低木】
開花期5～6月

コンセプト3 「笑顔」

～未来の笑顔のために～

私たち新潟農業・バイオ専門学校と地域、公園（指定管理者）の協働でガーデンの活用と管理を継続的にを行います。（下図参照）



模擬ガーデン

いろいろ知りたいので
まずは造ってみました！

模擬ガーデンを2019年5月に施工しました。

- 1 公園利用者や地域の方に香りの植物の魅力を知ってもらいたい
 - 2 今後展開するガーデンのことを知っていただくための告知
 - 3 植物の生育環境として適しているのか、どのような土地なのか知るため。
- 以上の理由で施工をしました。



2019 5/17 土壌改良
建設残土のため、石だらけ。除去後、学校オリジナルのもみ殻堆肥を混合ふかふかな土になりました。



2019 5/24 植栽
約20品種の植物を植栽しました

植栽した植物：耐寒性・耐暑性に優れる宿根草

フェネルブロンズ	アネモネセレ レソニアナ
チコリウム インディバ	ホスタフレグラントブルー
ルータ グラベオレンス	マウンテンミント
ロシアンセージ	カラミンサ
エキナセア パラドクサ	カレブランチ
エキナセア ピンクパソル	モナルダブクタルタ
アガスタージェ ゴールデンジュビリー	ラベンダーブルースピア
サルビア チェリーセージ	メリッサ ゴールドリーフ
サルビア ビックブルー	クリーピングタイム
ペンステモン ハスカーレッド	ネベタラケモサ



before



after

ウエルカムガーデン
～おもてなしの香り～

2019 6/19 植栽から約1ヶ月
植物は順調に生育。香りいっぱいのガーデンになりました

地元こども園の皆さんを招き ガーデンでイベント開催！

子どもたちにはたくさんの植物の香りを体験してもらいました。好奇心旺盛な子供たちと植物を通してたくさんのコミュニケーションを図ることができました。

カレーの香りがするカレブランチやレモンの香りがするレモンバーム（黄金葉）が人気でした。今後の計画の参考になりました。

模擬ガーデンは、 「ウエルカムガーデン」 として継続

ガーデンを造ることで人が集い、香りを通して笑顔が広がる。公園や地域の皆さんとの協働のカタチがみえてきました。今後のガーデンの展開に向けて大きな一歩となった経験でした。



香りが作るココロの健康～「癒し」「学び」そして「笑顔」～



◆思い出エリア～懐かしい香り～



現況写真



完成イメージ

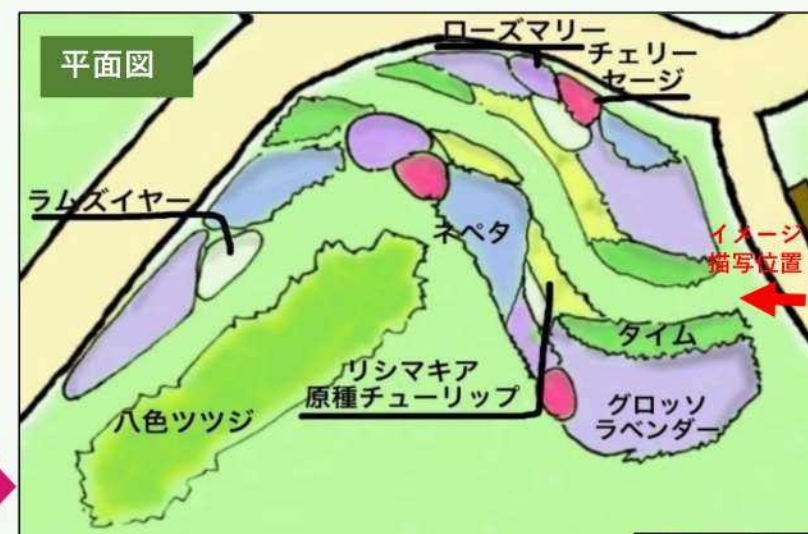
「プルースト効果」で懐かしい思い出を語る場所

庭木で利用され香りの良い樹木を中心に計画。たとえばキンモクセイは秋、ジンチョウゲは春の訪れを教えてくれる香りです。四季を象徴する香りは、いろんな思い出がよみがえります。

東屋のベンチで香りを感じながら過ごしていただけるのもよいかもしれません。また、ご自宅のお庭の植栽の参考にして頂けるよう、樹種を選定しています。

企画団体 新潟農業・バイオ専門学校
共同企画団体 奥只見レクリエーション都市公園 指定管理者 むつみグループ

◆わくわくエリア～作るわくわく 香るわくわく 花景色にわくわく～



現況写真

ブルーを基調としたこのエリアは、3つのわくわくあるエリアです。

- 1 作るわくわく
耐寒性があり新潟での実績があるグロッサラベンダー。香りもよく小物づくりには最適。香りをご自宅でも楽しむことができます。
- 2 香るわくわく
中央の小径はラベンダーはもちろんローズマリーやネベタ、タイムなど香りに包まれながら散歩できます。
- 3 花景色にわくわく
イメージ描写位置にはベンチがあり、そこからの眺望は、ガーデン全体が見渡せ、木々の向こうには八海山をはじめとする越後三山が望める絶景ポイントとなっています。



完成イメージ（ベンチからの眺め）

使用予定の植物と数量

思い出エリア		わくわくエリア	
カツラ	1	ローズマリー（立性）	6
カシワバアジサイ	3	リシマキア ヌムラリアオーレア	58
ハクモクレン	1	クリーピングタイム	53
ライラック	1	グロッサラベンダー	150
カリン	1	チェリーセージ	60
キンモクセイ	1	ラムズイヤー スタキスビザンティナ	36
ブットレア	1	ネベタ シックスヒルズジャイアント	40
クチナシ	3	原種チューリップ	60
ジンチョウゲ	2		
紅梅	1		
白梅	1		
スイセン（芳香性品種）	17		
ヒヤシンス	16		
ユリ カサラン	17		

香りの植物の見ごろ

	わくわくエリア	思い出エリア	ウェルカムガーデン	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
チェリーセージ	0		0												
ホスタ			0												
モナルダ			0												
ラベンダー	0		0												
ロシアセージ			0												
スイセン		0													
ユリ		0													
ヒヤシンス		0													
ハクモクレン		0													
ブットレア		0													
キンモクセイ		0													
ライラック		0													
クチナシ		0													
ジンチョウゲ		0													
紅梅		0													
白梅		0													
ローズマリー	0														
チューリップ	0														

◆おわりに・・・

4つのエリアのうち来年度計画予定の2つのエリアは、美と健康のエリア（健康や美容に役立つ香りの植物）と はらぺこエリア（キッチンハーブなど味覚で楽しむ）です。今後も継続して、維持とエリア拡大できるよう私たちの想いを後輩へ引き継ぎます。県立公園と地域との協力のもと皆に愛され、笑顔あふれる香りのガーデンを造っていききたいと思います。